



## やまむら まりの 山村 茉莉乃

俳優・振付家・劇作家

生年月日 1992年10月30日 (28歳)

サイズ身長：156cm 体重：43kg B：77cm W：60cm H:85cm

靴：22.5cm～23cm 頭回り：54cm

〈出身地〉東京都

〈資格〉介護職員初任者研修・普通自動車第一種免許

〈音域〉E3～A4（地声）～G5（裏声）

〈特技〉口笛、ジャズダンス（6年）、秋田弁の発音

〈最終学歴〉桐朋学園芸術短期大学演劇専攻 ストラートプレイコース卒業

### 経歴

蜷川幸雄氏の「ロミオとジュリエット」に感銘を受け、12歳より演劇を始める。子どもミュージカル、高校演劇を経て、短大卒業後、舞台を中心に活動。2014年より劇団印象-indian elephant-に所属し、同年、Bangkok Theatre Festivalにて、目の見えない少女役としてタイ批評家協会最優秀女優賞受賞（外国人の受賞は初）。また、調布市せんがわ劇場の芸術家グループに所属し、演劇アウトリーチ活動も行っている。劇作家としての代表作に「鍵っ子きいちゃん」がある他、2017年以降は、劇団印象のほぼ全ての作品の振付を担当している。

## これまでの主な出演作品

### 2021年

- ・ 燐光群「草の家」(作・演出 坂手洋二) 出演 少年孝役

### 2020年

- ・ サウンドクリエイター井谷優太×山村茉梨乃コラボ映像作品「kodokuto\_umi」  
作、演出、出演、映像編集

### 2019年

- ・ 彩の国さいたま芸術劇場ゴールド・アーツ・クラブ「吾輩は猫である」(作・演出 ノゾエ征爾)  
出演

### 2018年

- ・ せんがわ劇場～親と子のクリスマスメルヘン～「アリス」  
(原作・ルイス・キャロル/脚色・山本タカ/演出・柏木俊彦) 出演 アリス役(主演)

### 2017年

- ・ 海外戯曲リーディング「セブンメニュー」(作・デヴィッド・アイヴス/演出・宮崎真子)  
出演

### 2016年

- ・ モズ企画「401号ユンジョンのどこ」(作・ヒョン・チャニャン/演出・鈴木アツト)  
出演 ユンジョン役(主演)

### 2015年

- ・ せんがわ劇場～親と子のクリスマスメルヘン～「オズのまほうつかい」  
(原作・ライマン・フランク・ボーム/脚色・角ひろみ/演出・柏木俊彦) 出演 ドロシー役(主演)
- ・ cineman.8「愛子の家」(作・演出 鈴木穰) 出演

### 2014年

- ・ 写真展「MONODRAMATIC」にて、一人芝居「太陽を待ちながら」 作、演出、出演
- ・ M's garden「ながおか号砲アゲイン」(作・平林亜希子/演出・関谷道子) 出演

### 2013年

- ・ アマヤドリ「幸せはいつも小さくて東京はそれよりも大きい」(作・演出 広田淳一) 出演 三谷クミコ役
- ・ ブルドッキングヘッドロック「旅のしおり 2013」(作・演出 喜安浩平) 出演 りりこ役
- ・ 富士山アネット「The Absence of the City」(構成・演出・振付 長谷川寧) 出演

※その他、2014年以降の劇団印象の全ての作品に参加。

### 連絡先

メール：info@inzou.com